

9月は、台風到来や寒暖差など気象変化の大きい日が続いています。
そんな中、中学生は勉強や部活動をはじめ、様々な活動に取り組み成果をあげました。
これらの活動では、錦らしさがよく出ていたと思っています。

例えば、新人大会がありました。この大会は、3年生から部活動を引き継いだ2年生が中心となり、試合に臨みました。本校では、夏休みに3年生が2年生、1年生を指導してくれます。他の中学校ではそのようなことはほぼありません。また、部活動によっては、高校生が練習相手になってくれました。

試合に出た生徒は、先輩に感謝し、練習で身につけた実力を精一杯出してきたようです。校長先生は、皆さんの活躍の様子を見てきました。入賞できなかったにもかかわらず、夏休み前の様子に比べ確実に上達していました。

また、生徒会活動も後期に引き継がれます。多くの中学校では、3年生が受験勉強に集中するため、生徒会の多くの役員や専門委員会委員長は2年生が受け持つことが多くなります。本校では、よりよい中学校をつくりたいという意思を持った多くの3年生が中心となり充実した生徒会活動を築いてくれます。さらに、「それいけ清掃マン」や「グッドマナーキャンペーンのボランティア」にも全学年の多数の生徒が参加してくれました。

私たちは、このように2学期にも全学年が一体となり活動することを、日常のように感じるかもしれませんが、これは錦丘の素敵な特徴であり、錦丘らしいことなのです。

1つ1つの活動の目的を理解して、しっかり取り組んでください。

さあ、9月後半から過ごしやすく活動に適した時期に入ります。中間テストに向けしっかり学び、来月の母校訪問、企業訪問、修学旅行へ向けた準備をしましょう。そして、10月9日に開催する秋の学校説明会では、小学6年生とその保護者の皆さんを心からお迎えできるようにしましょう。